

第17回アジア第1ゾーン代表者会議 会議報告

開催日：平成28年9月24日（土）
会 場：プレミアホテル-TSUBAKI-札幌
ホスト：国際ロータリー第2510地区
出席者：63名（ホスト地区含む）

第17回アジア第1ゾーン代表者会議の議題につきまして、以下のとおり報告いたします。

■ご来賓挨拶

～国際ロータリー第2510地区ガバナーエレクト、国立 金助様よりご挨拶～

武部ガバナーはクラブの公式訪問中ですので、代わって私がお挨拶申し上げます。

まずは今回のアジア第1回ゾーン会議にお集まりいただき、ありがとうございます。遠くは埼玉、千葉、群馬から、さらに東北は近くて遠い場所ですが、皆様ご移動は大変だったと思います。ともかく、2510地区全員で皆様に歓迎いたします。

札幌での開催は6年ぶりですが、北海道は夢のある土地柄といえます。会議の後は、札幌を散策して、素晴らしい機会にさせていただきたい。地区間の連携をさらに深め、素晴らしい研修会にさせていただきたいと思います。

ここにいる皆様は、選ばれたリーダーです。大いに知恵を出して、困難を突破できるように大いに議論してください。一期一会ではありませんが親睦を徹底して、そして今日は飲んでいただきたい。

実りある一日であるように、皆様のご健闘をお祈りしております。

議題1 第16回アジア第1ゾーン代表者会議の報告及び収支報告について

～国際ロータリー第2840地区ロータリーアクトパスト代表、萩原 一貴様よりご報告～

まず前年度のゾーン会議にお越しいただいた皆様、ご支援いただいた皆様に感謝申し上げます。今回義務出席者2名の出席が叶わず申し訳ありません。私の方で代理で読み上げさせていただきます。

お手元の資料（議案第1号 資料①）をご覧ください。読み上げは割愛させていただきますが、話し合われた内容についてまとめています。ご不明点等がありましたら、持ち帰らせていただき、メール等でお答えさせていただきたいと思います。

では、21ページの資料（議案第1号 資料②）をご覧ください。

- 第16回アジア第1ゾーン代表者会議決算書に基づき、当該会議に係る収支報告を行った。
- 質問および意見なし

【採決】賛成：10地区 反対：0地区 ➡ 原案可決

議題2 第18回アジア第1ゾーン代表者会議のホスト地区選出について

～国際ロータリー第2770地区ローターアクト代表、椎名 菜穂様よりご報告～

次年度のホストについて第2510地区三浦代表から打診がありましたが、第2770地区内、ロータリーとも話し合いの結果、以下の理由により辞退したいと思います。

まず一番大きな理由として、次年度の地区代表が未定であるということ。ノミネーがない中、引き受けるには問題がある。また、休会から復活して3年のまだ不安定な状況で、大きなゾーン会議のホストを引き受けることは難しい、という理由から辞退させていただきます。

○ 質問応答および回答

・第17回アジア第1ゾーン代表者会議 議長 石川 樹

「式次第11ページに記載されているように、輪番制で次年度のホストは第3ブロックということが決まっています。

例年この場で次年度ホスト地区を決めていましたが、要項上は、この会議内で決定しなければならない旨の規定はありません。他の第3ブロックからご意見はありませんか？」

・国際ロータリー第2560地区ローターアクト代表 川越 健矢様

「今、埼玉が辞退して、今後の流れはどうなるのでしょうか？」

・第17回アジア第1ゾーン代表者会議 議長 石川 樹

「基本的には、第3ブロック内で話し合って選出していただく形になるかと。輪番制を崩すのは、第2ブロックも含めて大きな問題になります。議長からの提案ですが、期日を決めて第3ブロック内で選出してもらい、後日各地区に連絡する形ではいかがでしょうか？」

・国際ロータリー第2560地区ローターアクト代表 川越 健矢様

「この場で決めるのではなく、別日にメールなどで決めるということでしょうか？」

・第17回アジア第1ゾーン代表者会議 議長 石川 樹

「連絡は今年度の事務局の第2510地区を通して良いですし、次回ホスト地区からでも良いと思います。」

・国際ロータリー第2840地区ローターアクトパスト代表 萩原 一貴様

「第3ブロック内で話し合うとき、指揮を執るのはどこになるのでしょうか？」

・第17回アジア第1ゾーン代表者会議 議長 石川 樹

「第3ブロック内で集まるのが難しいようであれば、当地区が第3ブロックを巻き込んで話し合いを行う、という形でも良いと思います。」

・国際ロータリー第2840地区ローターアクトパスト代表 萩原 一貴様

「第2770地区に次年度のホストを打診した理由は？」

- ・国際ロータリー第2510地区ローターアクト代表 三浦 幸恵

「埼玉は過去に開催したことがなかったため、選ばせていただきました。」

- ・国際ロータリー第2500地区ローターアクト代表 辛島 英俊様

「埼玉以外に声をかけた地区はあるのですか？」

- ・国際ロータリー第2510地区ローターアクト代表 三浦 幸恵

「連絡手段がわからず、私の方からは椎名さんにしか連絡していません。椎名さんを通して埼玉のもう一つの地区にも打診していただきました。」

- ・国際ロータリー第2770地区ローターアクト代表 椎名 菜穂様

「埼玉の第2770地区か第2570地区が、まだ開催したことが無いということで打診されましたが、連絡が返って来ない状況です。現在、栃木の2550地区にも打診をしており、まだ田辺代表から返事は来ていませんが、どうにか第3ブロックの中でホスト地区が見つければと思います。」

○ 採決1

- ・第17回アジア第1ゾーン代表者会議 議長 石川 樹

「では、次の2点のご承認を採りたいと思います。まず、次年度のゾーン会議は、要項通り第3ブロックで開催するという事を賛成する地区は挙手をお願いします。」

【採決】賛成：10地区 反対：0地区 ➡ 要項通り第3ブロックにて開催

○ 採決2

- ・第17回アジア第1ゾーン代表者会議 議長 石川 樹

「次に、期限を設けて（年内）ホストを決め、第3ブロックと今年度の事務局で、ホスト地区と開催場所など皆様にお伝えする、ガバナーの承認を得る、という形で進めることを賛成する地区は挙手をお願いします。」

【採決】賛成：9地区 反対：1地区（2560地区）

○ 反対意見および協議

- ・国際ロータリー第2560地区ローターアクト代表 川越 健矢様

「最終的に立候補が年内に出なかったらどうするのですか？」

- ・第17回アジア第1ゾーン代表者会議 議長 石川 樹

「もし第3ブロックでできなければ、第2ブロックと順番を入れ替えるか、第1ブロックが2年連続でホストするか。という形にならざるを得ないと思います。ただ、これまで輪番を崩したことはありませんし、先ほど参加全地区賛成で第3ブロックで開催するという採決もとっています。万が一、第3ブロックでできないなら、7地区連名で事務局に書面を出していただくような形になり、一から再度協議することになるでしょう。」

- ・国際ロータリー第2560地区ローターアクト代表 川越 健矢様

「栃木に打診中とのことですが、連絡が取れない地区はないのでしょうか？」

- ・第17回アジア第1ゾーン代表者会議 議長 石川 樹

「今回のゾーン会議開催にあたり2510地区からの連絡は取れている状況です。」

○ 採決2（再）

- ・第17回アジア第1ゾーン代表者会議 議長 石川 樹

「それでは、今の協議も含めて再度採決を採ります。期限を設けて（年内）ホストを決め、第3ブロックと今年度の事務局で、ホスト地区と開催場所など皆様にお伝えする、ガバナーの承認を得る、という形で進めることを賛成する地区は挙手をお願いします。」

【採決】賛成：10地区 反対：0地区 ➡ 期限を設け、開催地区を決定

○ 補足

- ・第17回アジア第1ゾーン代表者会議 議長 石川 樹

「本来であれば、ゾーン会議までにブロック内で協議して、ガバナーの承認を得たうえで開催地区について上程するのが基本的な流れであります。

今年度はなかなか無い状況ではありますが、次年度のゾーン会議は輪番通り第3ブロックで、ホスト地区については第3ブロックと事務局を含めて話し合い、年内にホストを決めさせていただきます。状況が変わり次第、逐一皆様に連絡しますので、ご協力いただきたいと思います。

なお、2018-2019年度は第2ブロックなので、ホスト地区の選出については早めに協議・準備していただきますよう、よろしくをお願いします。」

議題3 第30回全国ローターアクト研修会の進捗状況について

～国際ロータリー第2820地区ローターアクト代表、大河原 悠貴様・

第30回全国ローターアクト研修会実行委員長、但野 実穂子様よりご報告～

2820地区の茨城は、都道府県魅力度ランキング最下位ですが、逆に伸びしろ日本一ということではないか。そのような内容を盛り込んだ研修会にしたいと計画しています。

日程は、2018年3月17日（土）～18日（日）の予定（茨城で剣道の大会が開催されるため前倒し）です。

テーマは「SAIKAI」とし、自然災害の経験から立ち上がるという意味、「i」にはインスパイヤー、イマジネーション、などの意味を込めています。

内容は、茨城県は食品加工が盛んなど特色・魅力はあるのですがPRの力が不足しているので、皆さんの意見をお聞きし、さらに向上させていきたい、そして、その意見を各地区に持ち帰っていただき、全国を盛り上げることに繋がりたいと考えております。

分科会では、茨城の食、自然、伝統、歴史について学んでいただきたいと考えております。

- 当日配布資料およびパワーポイントに基づき、当該研修会に係る進捗状況を行った。
- PRとして、地区全員で実施した茨城県発祥であるラジオ体操の動画を鑑賞した。

○ 質問応答および回答

- ・ 国際ロータリー第2560地区ローターアクト代表 川越 健矢様

「運営組織図の中の、会計委員会の担当が未定になっていますが？」

- ・ 国際ロータリー第2820地区ローターアクト代表、大河原 悠貴様

「会計委員会については、現在4名選出しています。各委員会が決まらなければ動けないので、今後流動的に人数を増やす予定です。」

- ・ 国際ロータリー第2800地区ローターアクト代表 阿部 祐一朗様

「分科会は具体的に何をするのでしょうか？」

- ・ 国際ロータリー第2820地区ローターアクト代表、大河原 悠貴様

「大枠のテーマは前述の通りです。茨城は、素材は色々持っているものの、PR能力が欠落しているので、みなさまの知恵をお借りしてPRしていきたいと考えております。また、食については、茨城の農産物・海産物、自然は体験、伝統は無形文化財に触れてもらいたいと考えております。テーマに沿って体験や協議する内容にしたいと考えております。」

- ・ 国際ロータリー第2560地区ローターアクト代表エレクト 小日向 翼様

「研修会のねらいとして、全国のロータリーに向けてアクトのPRと認知度の向上とありましたが、何か具体的に決まっていることは？」

- ・ 国際ロータリー第2820地区ローターアクト代表、大河原 悠貴様

「この場で明確にはお答えできません。ロータリーから出資をいただいているので、避けては通れない、ホストするにあたっての気概として書かせていただきました。今後協議していく予定です。」

○ 採決1

- ・ 第17回アジア第1ゾーン代表者会議 議長 石川 樹

「第30回全国ローターアクト研修会の進捗状況について、報告された内容を了承し、報告どおり準を執り進めていくことを賛成する地区は挙手をお願いします。」

【採決】賛成：10地区 反対：0地区 ➡ 可決

○ 補足

- ・ 第17回アジア第1ゾーン代表者会議 議長 石川 樹

「補足ですが、2020～2021年の全国ローターアクト研修会は、第1ブロックの北海道が担当になります。基本的には開催3年前のゾーン会議で、ホスト地区や日程、開催場所を提案し可決をもらう流れになりますので、今年度から次年度にかけて密に調整協議を重ねていただきたいと思います。」

提案の際には、ガバナーの承認を得ていることが前提となりますのでこちらも念頭に、準備を進めていただきますよう、よろしく申し上げます。」

議題4 アジア第1ゾーン代表者会議要項の廃止及び

アジア第1ゾーン代表者会議要綱の制定について

～国際ロータリー第2510地区ローターアクト代表、三浦 幸恵より報告～

これまでは「アジア第1ゾーン代表者会議要項」に基づき、本会議を開催していましたが、「要項」とは、細目的な指針・基準を定めるものであり、会議ごとに開催日時、場所、登録料等の具体的な事柄を記したものであることから、本会議開催にあたり全般的かつ根本的な事項、指針および基準を定めることを目的に、「要綱（案）」を提案いたします。

また、現要項の掲載内容と現状の本会議の開催状況等を照合し、現状に合わせつつ開催にあたり不都合が生じないように、条文形式に改めております。

- アジア第1ゾーン代表者会議要綱（案）制定の内容に基づき、改正内容を説明した。
- 質問および意見なし

【採決】賛成：10地区 反対：0地区 ➡ 原案可決

報告1 第29回全国ローターアクト研修会の概要について

～第29回全国ローターアクト研修会実行委員長、田嶋 諒一様よりご報告～

「第29回全国ローターアクト研修会は、パシフィックベイスンを持つ地区の特性を活かしたいと考えています。主にマリアナRACは、ファンドレイズで自力で活動資金獲得を行っているので、RCに頼らない活動方法の研修を行いたいと考えています。全国研修会といいながら、海外での開催となりますが、しかし元々アジア1～3ゾーンの研修会です。

初の海外開催で、こういった機会でもなければ海外へ行けないアクターや、海外に抵抗のあるアクターの一步踏み出す機会になることを願っています。

会議は1日目にほぼ詰め込んでおり、代表者会議は朝早い（朝食あり）です。

2日目はプログラムとなっております。ファンドレイズワークショップや、スマホ等使えない状況でオリエンテーリング研修（英語能力は加味）を行う予定です。

グアム学習ツアーでは、グアムには太平洋戦争の跡があり、我々が平和に対して何ができるのか考えるきっかけにしていきたいと思います。チャモロ人（先住民族）がスペインと戦争し虐殺された、私たち日本人があまり知らない歴史もあります。

航空券宿泊は各自で取っていただく形になりますので、会議の参加だけでも良いし、その後各自で観光するなど日程は自由にいただければと思います。

成田、関空、名古屋発はツアーを組む予定で、成田発のツアーは68,100円です。

ツアーに関しては、公式ウェブサイトに掲載します。ツアーはHISでお願いしています。

毎年全研開催にあたって分担金のお願いをしていますが、今年も1地区5万円をお願いします。

以上、よろしく願いいたします。

- 報告資料およびパワーポイントに基づき、当該研修会に係る概要を報告した。

○ 質問応答および回答

- ・ 国際ロータリー第2560地区ロータリーアクト代表 川越 健矢様

「本登録がまだ来ていませんが、流す予定は？」

- ・ 第29回全国ロータリーアクト研修会実行委員長 田嶋 諒一様

「明日、地区幹事より発信する予定です。もし2～3日経っても届かなければ、私の方か、もしくは公式ウェブサイトよりお問い合わせください。」

- ・ 国際ロータリー第2520地区ロータリーアクト代表 熊谷 伸悟様

「公式ツアーの募集人数は先着限定でしょうか？」

- ・ 第29回全国ロータリーアクト研修会実行委員長 田嶋 諒一様

「成田発着のツアーは80名で用意しています。もし早く埋まれば、増席の相談をする予定です。」

- ・ 国際ロータリー第2560地区ロータリーアクト代表エレクト 小日向 翼様

「2日目の日程はツアー後市内解散とありますが、どこになるのでしょうか？」

- ・ 第29回全国ロータリーアクト研修会実行委員長 田嶋 諒一様

「メイン会場はハイアットになる予定ですが、そこで集合解散の予定です。」

- ・ 国際ロータリー第2560地区ロータリーアクト代表 川越 健矢様

「グアム内で有事の際の連絡手段はどうなるのでしょうか？」

- ・ 第29回全国ロータリーアクト研修会実行委員長 田嶋 諒一様

「日本の携帯はそのまま使えます（各社のサービス）。JCBカード保持者向けのWi-Fiもありますので活用していただければと思います。」

- ・ 国際ロータリー第2770地区ロータリーアクト代表 椎名 菜穂様

「代表者会議時間は2時間の予定になっていますが、前年度時間が足りず、意見も出せないのが残念でした。会議時間は変更できないでしょうか？」

- ・ 第29回全国ロータリーアクト研修会実行委員長 田嶋 諒一様

「このタイムスケジュールは前年度のものに合わせましたが、このあと各地区へ議題を集める連絡をする予定です。昨年度はロータリーアクトジャパンに関する議題で時間がかかったと記憶しています。今年度はどれほど時間を要する議題が出るかによります。もし時間を要する議題を持っている方がいれば、事前に私に連絡等いただければ30分繰り上げるなども考えたい。今のところは2時間を予定しております。」

- ・ 第17回アジア第1ゾーン代表者会議 議長 石川 樹

「明日本登録がメール配信されるということなので、随時確認していただき、多くのご参加をお願いします。」

報告2 第17回アジア第1ゾーン代表者会議

事前アンケートのとりまとめ結果について

～国際ロータリー第2510地区ローターアクト代表、三浦 幸恵より報告～

事前アンケートにつきましては、時間の都合上割愛させていただきます。

資料に添付しておりますが前年度までとはアンケート内容を変えており、各地区の状況が参考になると思うので、ぜひ持ち帰って地区で参考にしていただければと思います。不明点等あれば、この後の懇親会や後日メールで確認をお願いいたします。

■会議報告

～第17回アジア第1ゾーン代表者会議実行委員長、鈴江 凌より報告～

本日の議題は、全地区賛成で可決されました。議案第2号については、年内にホスト地区候補を選出するという条件付きで可決されました。

■総評

～国際ロータリー第2510地区ローターアクト委員長、石山 嘉治様よりご講評～

無事終了し、皆様ご苦勞様でした。国立ガバナーエレクト、2500地区池田ローターアクト委員長にもご出席いただきました。誠にお疲れ様でした。皆さん熱心に議論され感銘を受けているところです。

京都で行われた全国研修会で他の地区のアクターと交流した人も多いと思いますが、青年時代に、多くの人と交流することは大切で何にも代え難いもの。北海道新幹線が開通しましたが、今までは4時間かけて青函連絡船で津軽海峡を渡っていました。そのあと青函トンネルができ、今では東京から最短4時間で来られる。

先人の御苦勞に感謝し、懇親会では北海道の味覚を楽しみ、思い出を作って、各地区の活動に活かしていただきたいと思います。本日は遙々お越しいただきありがとうございました。以上をもちまして講評に代えさせていただきます。